

## 教頭としての役割



茨城県教育研修センター  
所長 安藤 昌俊

1

## 教頭は学校の要

- 教頭の仕事は校務を整理すること  
「整理する」とは、学校を仕切ること
- 仕事の3割は校長相手に、7割は職員相手に  
校長に接する時間が長すぎると、職員が見えなくなってしまう  
職員に接する時間が長すぎると、校長を孤独に  
してしまう

2

## 校長から安心して仕事を任せられるためには

- 服務関係の法令は熟知しているか  
校長に教えてもらうようでは、半人前  
分からないことは、教頭同士で教えてもらおう  
自分で法令ファイルを何冊作っているか
- 教職員をコントロールできているか  
自分の右腕となる職員が何人もいるか
- 的確なハウレンソウができるか  
仕事に軽重をつけないと、全てを報告することに

3

## 学校HPは教頭だけの仕事ではない

- 学校HPは教員に任せよう  
学校HPを充実させるためには、一人でやってはいけない
- 記者投げは先頭に立って行おう  
総務課調査・広報担当に記者投げできるか  
地域の支局の記者と仲良くなっているか
- 学校HPを工夫しているか  
静止画だけでなく動画も配信しているか

4

## 教頭はハウレンソウのコントロールタワー

- 教頭は学校の情報が全て集まる場所  
全ての情報に軽重をつけるのが、教頭の役目  
情報が集まらないのは、教頭の問題
- ソウダンがとても大切  
校長にソウダンする時は、自分の考えを持って臨め  
校長を支えるという気持ちを強く持つことが、いい塩梅

5

## 広報活動だけでは生徒は集まらない

- 広報活動は手段の一つ  
全職員に広報活動をさせてみた結果、ある程度効果が  
あった  
学校ホームページを充実させた結果、ある程度効果が  
あった  
各駅にポスターを貼ってみた結果、ほんの少し効果が  
あった
- 学校の教育活動の内容を充実させることが一番大切  
児童生徒が楽しく学校生活を過ごしているか

6

## 楽しい授業と学校行事は学校の両輪

- 教員が、わかる楽しさを生徒に実感させているか  
教師が自己満足の授業をしてないか  
カリキュラムが児童生徒の将来を奪っていないか
- 学校行事では、児童生徒が完全燃焼しているか  
不完全燃焼と感じたら、見直すべき  
惰性で続けるものではない

7

## 教員を育てるということ

- 言ってダメなら、やってみせる  
何度言っても動かない教員には、自分でやってみせる
- 職務命令は最後までとっておく  
教頭が最初から職務命令を切り出すと、教員の心は動かない

8

## 教頭として1年目にできること

- 信頼できる部下を片手は持とう  
教務主任, 生徒指導主事, 進路指導主事, 学年主任など, 何人いますか
- 様々なトラブルの解決  
生徒指導, 地域住民, 教員のトラブルなど, 教頭が先頭に立って解決してますか

9

## 最後に

- 教頭は目立ちすぎず縁の下の力持ち  
教員のさまざまな活動を目立たせるために, 管理職は努力する
- 教頭の評価は教員, 保護者, 地域が行う  
離任の時に, 教頭先生と一緒にいられてよかったといわれたら成功

10